年間授業計画

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科　家庭　　　　　科目 家庭基礎

教　科：家庭　　　　　　　　科　目：　家庭基礎　　　　　　　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組 〜　C　組

教科担当者：（A組：蛭田　美香

使用教科書：（ 図説家庭基礎　実教出版　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

使用教材：　（ 教科書・ワークシート・視聴覚教材　　　　　　　　　　　　　　　　　）

教科　家庭　　　　　　　　　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目　家庭基礎　　　　　　　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会の関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能をみにつけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭・地域の生活を創造し、実践しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 人の一生について自己と他者、社会との関わりから様々な生き方かあること理解するとともに、青年期の自立に必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定していくことの重要性について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【学びの向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計や青年期の自立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。	・生涯発達とライフステージ ・生活設計 ・青年期の課題	【知識・技能】 人の一生について自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解しているとともに、青年期の自立に必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定していくことの重要性について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計や青年期の自立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	3
	【知識及び技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解するとともに、健康で快適な衣生活に必要な情報を収集・整理する。 ・被服材料、被服構成及び被服衛生について理解するとともに、被服の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。	・被服の起源 ・被服の保健衛生的機能 ・被服の社会的機能 ・被服の材料 ・被服材料の性能 ・被服材料の性能の改善 ・被服の入手 ・被服と表示 ・基礎縫い練習 ・被服の手入れ ・洗剤と漂白剤の働き ・仕上げ、保管	【知識・技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解しているとともに、健康で快適な衣生活に必要な情報を収集・整理ができる。 ・被服材料、被服構成及び被服衛生について理解するとともに、被服の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	13

２学期	【知識及び技能】 衣生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解するとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、衣生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、持続可能な衣生活と環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度をやしなう。	・被服の生産と消費 ・被服の再資源化 ・環境に配慮した衣生活	【知識・技能】 衣生活と環境との関わりや持続可能な消費にについて理解するとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。 【思考・判断・表現】 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、衣生活と環境について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、持続可能の衣生活と環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	2
	【知識及び技能】 ・ミシンの基本的な操作が分かり、目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解するとともに、適切にできるようにする。 ・エプロンの製作手順を理解するとともに、基礎的・基本的な縫製技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 完成したエプロンに装飾を施したり、ポケットの位置やデザインを工夫することにより、自分らしさを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 製作活動に意欲的の取り組んだり、振り返って改善したりして、衣生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。	・ミシンの練習 直線縫い、曲線縫い、返し縫い 角縫い ・エプロン製作 布の裁断、脇・裾縫い 袖ぐり、ポケットつけ 肩ひも作り、肩ひもつけ ・巾着袋の製作（エプロンを入れる袋）	【知識・技能】 ・ミシンの基本的な操作が分かり、目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解しているとともに、適切にできる。 ・エプロンの製作手順を理解するとともに、基礎的・基本的な縫製技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 完成したエプロンに装飾を施したり、ポケットの位置やデザインを工夫することにより、自分らしさを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 製作活動に意欲的に取り組んだり、振り返って改善したりして、衣生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	13
３学期	【知識及び技能】 家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。	・経済のしくみと家計 ・家計の経済計画	【知識・技能】 家計の構造や生活における経済と社会の関わり、家計管理について理解している。 【思考・判断・表現】 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	3
	【知識及び技能】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解するとともに、生活情報を適切に収集・整理する。 ・生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解するとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切に意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定、持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。	・消費者をめぐる問題 ・消費者の権利と責任 ・消費行動と環境	【知識・技能】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解しているとともに、生活情報を適切に収集・整理できる。 ・生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解しているとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。 【思考・判断・表現】 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切に意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて消費行動と意思決定、持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	5 合計 39